



春季号

令和8年4月発行
【発行所】〒168-8510
東京都杉並区高井戸西1-12-1
社会福祉法人 浴風会
【編集所】浴風会本部事務局



令和八年度 四月一日 採用辞令交付 記念撮影

地域に開かれた浴風会とともに

杉並区社会福祉協議会 会長 田中奈那子



社会福祉法人浴風会の皆さまには、日頃より杉並区の地域福祉の推進に多大なるご尽力を賜り、心より敬意と感謝を申し上げます。また私事ではございますが、昨年10月より浴風会の理事を拝命いたしました。長い歴史と実績を持つ浴風会の一員として関わらせていただくこととなり、その重責に身の引き締まる思いしております。

実は私自身、浴風会とは以前から深いご縁があります。平成12年に介護保険制度が始まった当時、制度の内容やサービスの利用方法について戸惑う区民の方が多くいらっしゃいました。そうした中、浴風会に設置された「介護ささえ合い電話相談」の相談員として、約16年間、区民の皆さまからの相談をお受けする役割を担わせていただきました。制度の説明だけでなく、ご家族の不安やこれからの暮らしへの思いを丁寧に向う日々の

中で、地域の高齢者やご家族の暮らしに直接触れる貴重な経験をさせていただきました。振り返れば、その時の学びが、現在の地域福祉に関わる活動の原点の一つになっていると感じています。

浴風会は、長い歴史の中で築かれてきた貴重な資源を地域に惜しみなく開き、医療・福祉の拠点としてだけでなく、地域住民に親しまれる場所として存在してきました。緑豊かな環境の中で多くの区民が訪れ、ボランティア活動などにも参加しながら、地域のつながりが育まれてきたことは、杉並の地域福祉にとって大きな財産です。専門的な医療・福祉の機能と、地域に開かれた拠点としての役割の双方を担ってこられたことに、あらためて敬意を表します。

杉並区社会福祉協議会では、「お互いさまでささえあう みんなが認めあえるまち」を基本

理念に掲げ、区民、団体、企業、関係機関の皆さまとともに、ささえあいの地域づくりを進めています。孤独・孤立など生活課題が複雑化する今日、専門機関の力と地域住民の力が結びつき、互いに支え合う仕組みを育てていくことがますます重要になっていきます。

長年にわたり地域に寄り添い、住民とともに歩んできた浴風会の存在は、これからの地域福祉を考えるうえでも欠かすことのできない大切なパートナーです。今後も浴風会の皆さまと力を合わせながら、杉並区社会福祉協議会の基本理念の実現に向け、地域の皆さまとともに歩んでまいりたいと考えております。

浴風会のさらなるご発展と、関係する皆さまのご健勝を、心よりお祈り申し上げます。

(当会理事)

令和8年度にあたって

本部事業・地域サービス事業担当
業務執行理事 山本 亨



昨年度は、浴風会創立百周年を迎えるとともに、第2期中期事業計画をスタートし、役員の日々の尽力の下で、着実な事業運営が進められていきます。今後とも、ご指導、ご鞭撻のほどお願いいたします。

法人運営は、社会全体での物価や賃金が上昇基調にある中で、公定価格である診療報酬、介護報酬等の増額改定に期待しながら、浴風会の賃金水準等の維持・向上を図りつつ、財政事情はなかなか厳しい状況が続いています。国では令和7年度補正予算による賃金や運営の支援補助金が決定され、診療報酬・介護報酬の改定も準備中です。(老人保護措置費の改定は今のところ情報がありません) あらゆる公的財源を活用しながら、浴風会の将来の安定した財政運営を見据えた慎重な経営判断を心掛けてまいります。

また、本年度は、本部事務局の企画開発本部にDX・広報・人材対策を新設し、各施設・事業所におけるIT化・AI導入等を通じたより良いサービスの提供や業務の効率化、サービス利用促進や人材確保等につながる積極的な広報戦略、専門職等の確保や、その定着にもつながる処遇等についての企画開発・実施を進めてまいりたいと考えています。当面は手探りの状態から業務を始めることになるとは思いますが、一步一歩着実に成果の見える化を目指していきたいと考えています。

令和8年度にあたって

老人福祉事業担当業務執行理事
浴風会長 赤坂 浩



令和7年は「浴風会」の創立100周年の年でした。令和8年は、5月に「浴風会ケアハウス」が創立30周年を迎えます。今後とも、老人福祉事業3施設(養護老人ホーム浴風園、軽費老人ホーム松風園、浴風会ケアハウス)は、利用者に寄り添い歩み続けたい。引き続き、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

さて、老人福祉事業3施設では、利用者の協力を得て基本的な感染症予防対策を行ったうえで事業を実施してきました。その結果、若千名の感染者が発生しましたが、散発的なもので大事には至っていません。引き続き、マスクの着用や手指の消毒など感染症予防対策を行い、行事・事業等を展開して参ります。

行事やクラブ活動、地域交流等の日常活動はコロナ禍以前の水準に戻っていますので、利用者の知識・特技を活かした利用者による交流・活動範囲を更に広げて参ります。利用者のQOLの向上を目指して作成する個別支援計画に基づいて、利用者中心のサービスの提供や、病院との連携を強化する等、利用者の自立した生活支援を行って参ります。更に、物価高騰対策、利用者の確保やスムーズな入居への取組み、大規模修繕計画に基づく修繕、BCPや災害用品の充実など災害対策の取組み等、諸課題に取り組んで参ります。

令和8年度にあたって

高齢者保健医療センター事業担当
業務執行理事
浴風会病院長 南宮 志門



当院は社会福祉法人が運営する医療機関として、特に高齢者を対象とした医療の発展に臨床・研究の面から長い間寄与してまいりました。

少子高齢化の加速や社会構造の変化により、医療を取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、私たちは今こそ社会的使命を再確認し、地域に開かれた病院としての役割を全うする決意です。

病院は、単に病を癒やすだけでなく、患者さんの生活や権利を守る役割を有していることを自覚し、トータルケアを推進してまいります。地域の医療機関や介護事業所とのネットワークを強固にし、患者さんが住み慣れた地域で安心して自分らしい生活を送れるよう、包括的な支援体制を深化させてまいります。

また、社会福祉法人の原点に立ち返り、社会のセーフティネットとしての機能を果たすべく、経済的困窮や様々な事情により適切な医療を受けられない方々に対し、無料低額診療事業や認知症疾患医療センター事業を通じて、誰一人取り残さない医療の提供に尽力いたします。

「ここに浴風会病院があつてよかった」とこの病院で診療を受けられて本当に良かった」と地域の皆さんに思っていただけのように、職員一人丸となって邁進する所存です。

本年度も、変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

新年度にあたって

介護保険事業担当業務執行理事
南園園長 浅井 敏男



今年度は昨年10月の高市総理大臣による所信表明において、医療・介護分野への緊急支援策が打ち出されました。これを受け介護従事者のさらなる処遇改善や、物価高騰に対する補助金が12月に決定されました。併せて、5年ぶりに基準費用額(食費)が改定されるなど、明るいニュースとして受け止めております。従来からの国や東京都による支援策のおかげで、当会における介護職の待遇は、同業他法人と比較しても遜色のない、上位の水準にあるものと考えております。

しかしながら介護サービスはチームケア(多職種連携)によって成り立っています。リハビリ職、看護師、相談員、栄養士などの専門職にも更なる配分ができる仕組みとなることを期待しております。また、毎年値上げされている各種委託費など施設維持管理に關わる費用の上昇への対応も難しい状況にあります。次期報酬改定においては、こうした現状を踏まえた、基本サービスの改善が図られることを強く期待しております。

そのような中にも、先輩方が築き上げてこられた信頼と誇りを継承しつつ、これから直面する人口減少社会における介護人材の確保、諸物価高騰の中での経営基盤の確立、災害や感染症対策の対応するため、約370名の職員が一人ひとりが取り組める環境を整えながら、着実に前進していききたいと思っております。

幹部人事

退職(令和8年3月31日)
本部事務局 人材確保対策専事 村上和夫
浴風会病院 副院長 金澤 保
老健くぬぎ 施設長 平田 敏明

入職(令和8年4月1日付)
浴風会病院 副院長 石原 正一郎
新任(令和8年4月1日付)
本部事務局 総務部長 富島理恵
本部事務局 財務部長 橋本 啓
ケアハウス 園長 多胡 浩志
浴風会病院 看護部長 加藤 研
異動(令和8年4月1日付)
浴風会病院 事務局長 長野 智樹
再編(令和8年4月1日付)
浴風園 園長 赤坂 浩
老健くぬぎ 施設長 宮沢あかね
認知症介護研究・研修東京センター 特命補佐 永田久美子

幹部名簿(令和8年4月1日現在)
理事 寺尾 徹
総括業務執行理事 山本 亨
本部事務局 高橋 洋一
財務部長 富島 理恵
総務部長 橋本 啓
地域サービス部長 有坂 幹樹

老人福祉事業業務執行理事 赤坂 浩
松風園長 赤坂 浩
ケアハウス園長 赤坂 浩
介護保険事業業務執行理事 浅井 敏男
南園園長 浅井 敏男
第二南園園長 中澤 謙一
高齢者保健医療センター 事業業務執行理事 南宮 志門
浴風会病院長 南宮 志門
副院長 石原 正一郎
事務局長 長野 智樹
看護部長 加藤 研
老健くぬぎ施設長 宮沢あかね
認知症介護研究・研修東京センター 事業業務執行理事 栗田 圭一
センター長 栗田 圭一
センター長特命補佐 家田 康典

センター長 栗田 圭一
センター長特命補佐 家田 康典

〇 訃報
 当会顧問の多田 宏氏には、去る1月10日86歳にてご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。
 当会元評議員の長尾立子氏には、去る1月10日92歳にてご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

浴風会の動き (1月) 3月
 1月15日 採用辞令交付式(2名)
 「永年勤続者表彰及び利用者構内ボランティアへの感謝状、記念品の贈呈」(30年者勤続5名、20年勤続者13名)
 2月2日 採用辞令交付式(3名)
 採用辞令交付式(4名)
 職員全体研修「ハラスメント防止研修」チームで防ぐハラスメント」
 春季彼岸法要
 令和7年度第5回理事会
 令和8年度事業計画「令和8年度資金収支予算」(浴風会組織規程等の一部改正)「幹部職員等の一部改正」
 定年等退職者辞令交付式(定年退職8名、経営職1名)
 (大谷)

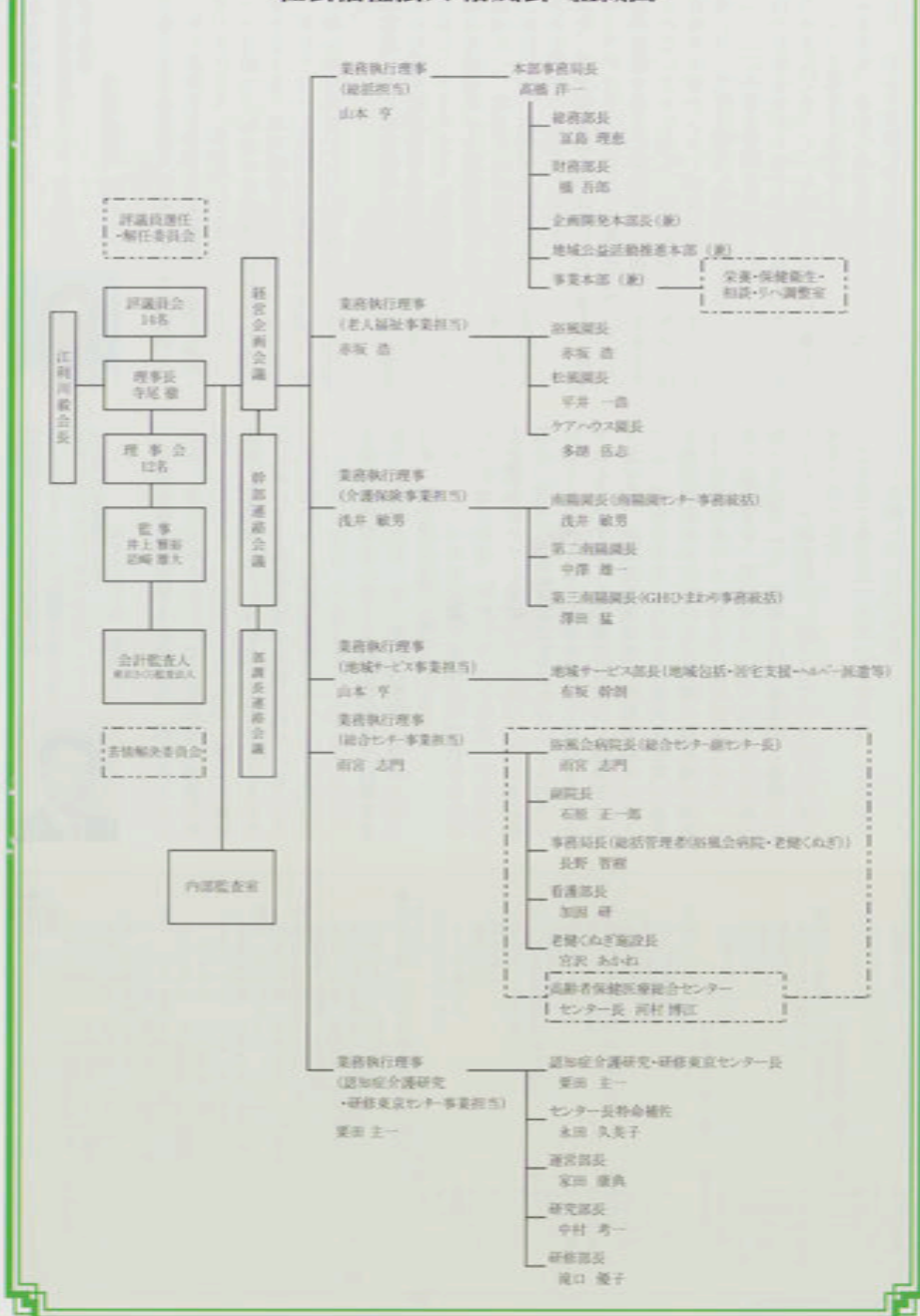
★ 令和8年度、介護の資格講座「介護職員初任者研修」「介護福祉士実務者研修」お申込みを受けております。
 詳細はホームページ「浴風会ケアスクールのお知らせ」からもご覧いただけます。どうぞお気軽にお問い合わせください。
 (鈴木)

浴風会ケアスクール
 1月19・26日 介護職員初任者研修 26期生スクーリング
 都立永福学園1年生 施設見学21名
 2月2・9・16日 介護職員初任者研修 26期生スクーリング
 修了式 修了者7名
 よくふう学ぼう会
 「前こり予防・改善のセルフケア」講師：小久保智弘氏(東京都在宅サービス主任インストラクター)
 参加者6名
 3月11日 職員全体研修「ハラスメント防止研修」チームで防ぐハラスメント」
 講師：五井淳子氏(アケティ労務管理事務所)
 参加者144名

浴風園 (養護老人ホーム)
 1月1日(新年祝会)
 食堂でお祝い膳を囲み、皆さまで新しい一年の始まりを和やかに祝いました。
 7日(初詣)
 ご利用者と一緒に第六天神へ初詣に出かけ、一年の健康と幸せを祈願しました。
 3月3日(ひな祭り)
 年男・年女の方々と笑顔で記念撮影を行いました。昼食時には職員が鬼に扮し、いわしの蒲焼きをいただきながら鬼払いを行いました。
 3月3日(ひな祭り)
 1階玄関前に七段飾りのひな人形を展示し、華やかな雰囲気の中で季節の行事を楽しみました。
 4日(クラブ作品展示会)
 陶芸・書道・折り紙クラブや創作教室の作品、また個人作品をホールに展示しました。
 心のこもった作品の数々が、多くの方が足を止めて見入っておられました。

松風園 (経営老人ホーム)
 1月1日(元旦式典)
 園内を正月飾りや利用者の皆様から、お正月作品を募集し華やかなお正月となりました。式典では、お祝い膳を用意し、皆様お祝いと喜んできたきました。
 3月3日(ひな祭り)
 今年はお祝いの飾りつけが、希望のご利用者皆様と無病息災をお祈りし豆まきを行いました。「鬼は外」「福は内」と大きな声が響きました。
 8日(針供養)
 初めて聞いた方も多のですが、松風園では毎年行っている針供養。今年も松風神社を祀る厚布や厚布を縫物をして備えてきた針に感謝をこめ、豆腐に針を刺し、供養を致しました。
 3月3日(ひな祭り)
 今年は食堂前に内装職、廊下には皆様と作成したつるし雛を飾りました。とても華やかな桃の節句となりました。食事もお祝い膳をご用意し、いつもと違う食事を楽しんでいただきました。
 (河向)

社会福祉法人 浴風会 組織図



浴風会ケアハウス

1月
1日【新年祝会】
6日【第六天神初詣】
8日【クラシックコンサート】
28日【誕生会】
今年度のお誕生会は、懐石料理店のお弁当をご用意しました。

2月
3日【節分会】
豆まき・東方巻
年女・年男を中心に、ご利用者と豆まきを行いました。

10日【カフェケアハウス】
「パレンティン」
チョコレートケーキを振舞いました。

3月
3日【ひな祭り】
にぎり寿司食べ放題。お代わりも自由で、まぐろ・かんぱち・あなご他とても好評でした。職人の心遣いでおかわりもたくさん出ました。

11日【カフェケアハウス】
「ホワイテデー」
シュークリームをご用意しました。

◆面会について
感染症対策として、引き続き不織布マスクの着用と、来園前と来園時の検温にご協力をお願いいたします。

◆入居説明会の受付について
4月22日(水) 午前10時から、電話03-33334-25997でのみ受け付けます。(尾浦)



【介護保険事業】

南陽園(特別養護老人ホーム)

1月
1日【新年祝会】
園長の新年の挨拶に始まり、お節料理やおみくじ、かるた大会など、お正月らしい催しを楽しまれました。
また3月日には近くの第六天神へ初詣に出かけ、長い列の中でも順番を待ちながら、手を合わせてお願い事をする姿が見られました。

2日【書初め】
お手本を見ながら新年にふさわしい文字を真剣に書き進め、気持ちのこもった作品が並びました。

3日【節分】
節分を行い、冬から春へと季節の節目を感じる事ができました。年男年女の方は、袴を着て頂き、鬼の登場「鬼は外、福は内」と元気な声が響き渡り、夢中で豆をまいて無事に厄払いをすることができました。

22日【デザートバイキング】
チョコレートケーキや苺のロールケーキ、色とりどりのパバロアなど10種類以上のデザートが並びました。「全部食べたいわ」と選りながら選り姿が微笑ましく、甘い香りに包まれた楽しいひとときとなりました。(宮岡)



南陽園在宅サービスセンター

認知症対応型通所介護

1月【書初め】
書初めを行いました。「子どもの頃はた。子どもの頃は剣なたわね」と、真剣な表情で「和」や「早春」など思い思いの文字を熱心に書いていました。

2月【節分】
節分の豆まきを行いました。本格的な赤鬼、青鬼が登場すると、力いっぱい豆を投げつけていました。邪気(鬼)を追い払い、無病息災を願いました。

3月【手工芸】
手工芸で、椿の壁飾りやひな人形の飾り、団子のカレンダーなどを作りました。

13日【第2回運営推進会議】
今年度「第2回運営推進会議」を開催しました。ご家族、地域の方、ケアマネジャー等16名の方に参加いただき、下半期の運営報告と次年度の予定をご説明。ご参加の皆様から貴重なご意見もいただき、大変有意義な会となりました。

※デイサービスご利用を検討中の方は、ぜひお気軽にお問合せ下さい。見学も随時お受けしております。
●電話：03-33334-2743 (友部・山崎)



第二南陽園(特別養護老人ホーム)

1月
元旦【新年祝会】
ノロウィルスの感染症がでているフロアもあり、規模を縮小しながら歯々と新年祝会を行いました。お節料理を堪能しながら、少人数ではあるが施設内にある第二天神にて初詣をおこない、一年の無事を祈願しました。

2月
3日【節分】
「鬼は外!福は内!」の掛け声で大きな鬼の人影、鬼のお面を被った職員に豆をまき、無病息災を祈りました。

20日【開園記念日】
第二南陽園での開園記念日! ケーキとジュースを美味しく頂きました。

3月
3日【ひな祭り】
桃の節句にちなみ、ひな祭りの行事にて7段飾りの可愛らしいお雛さまを鑑賞しながら春の訪れを感じてもらいました。

18日【クッキング・カフェ】
「クッキング・カフェ」にて、あんこ入り蒸しパン、ミルクゼリーを作りました。料理中は皆さん集中しながら、牛乳粉糖を混ぜていらっしゃいました。(仁可)



第三南陽園(特別養護老人ホーム)

1月【新年祝会】
令和8年の幕開けは穏やかな晴天となり、美しい初日の出を迎えることができました。多くのご家族が来園され、ご利用者の皆さまと笑顔で新年のご挨拶を交わす温かなひとときとなりました。

そして今年も近隣の保育園の園児たちが訪れ、「塗り絵」や「福笑い」などのお正月遊びを一緒に楽しみました。

2月【節分】
節分会を2月3日に行いました。職員が鬼に扮してフロアを巡り、ご利用者の皆さまが「鬼は外!福は内!」と今年一年の健康と無事を願いながら元気良く豆を撒き、邪気払いできました。

3月【スイーツバイキング】
恒例行事となったケーキバイキングを開催。今年もたくさん種類のケーキやゼリーをご用意しました。
ご利用者の皆さまは「どれも美味しそう!」「もう一つ食べてもいいかしら?」と、思いにお好きなスイーツを堪能して、甘いひとときを過ごされました。(佐々木)



グループホームひまわり

1月
1日【新年祝会】
新たな年を皆さままでお祝いしました。午後には初笑、福笑いなどを楽しみました。

2日【書初め】
書初めと百人一首大会を行いました。

3日【初詣】
近所の第六天神へ初詣に出掛けました。

2月
3日【節分】
節分の豆まきを行いました。「鬼は外!福は内!」の掛け声で、元気に豆をまかれました。

4日・16日【お出掛け】
近所のフォルクスへ出掛けました。サラダやパンの食べ放題があり、皆さまお好きな物をご自分で選び、いつもと違う雰囲気を楽しみました。

14日【コーラスボランティア】
コーラスボランティアさんにお越しいただきました。素敵なコーラスに合わせて皆さまと一緒に歌い、とても盛り上がりました。

18日【ぼた餅作り】
毎年恒例のお彼岸のぼた餅作りを行いました。
※今年は桜の開花が早く、お天気の良い日は沢山お散歩にお連れし、お花見しながら季節を感じて頂きました。(阿部)



【地域サービス事業】

地域包括支援センターケア24高井戸

1月
8日 きずなサロン かりん
13日 ゆうゆう高西館協働事業
14日 上高井戸端※1
21日 スマホサロン
22日 ゆうゆう上高館協働事業
23日 ロビーカフェ
27日 認知症サポーター養成講座

2月
10日 ゆうゆう高西館協働事業
12日 きずなサロン かりん
18日 スマホサロン
26日 ゆうゆう上高館協働事業
在宅医療地域ケア会議
27日 ロビーカフェ
28日 パークハウス介護講座

3月
10日 ゆうゆう高西館協働事業
11日 上高井戸端※1
12日 きずなサロン かりん
17日 ふじみがおか 地域を考える会
18日 スマホサロン
26日 ロビーカフェ
29日 上高井戸端※1

※1...地域の多世代交流 (横山)

【病院事業】

浴風会病院

●協会けんぽ健診のご予約を承っております。
令和8年度から協会けんぽの生活習慣病予防健診に若年健診、節目健診、骨粗鬆症健診が追加されました。
◇若年健診：20歳、25歳、30歳の方を対象とした一般健診の項目から胃・大腸検査を省略した健診です。
◇節目健診：一般健診の項目に尿の詳しい検査や腹部超音波、眼底検査などを加えた5年に1度受診できる、より詳細な検査で、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の方が対象です。
◇骨粗鬆症健診：一般健診及び節目健診を受診する36歳から74歳の偶数年齢の女性が対象です。
詳しい料金につきましては、お電話にてお問い合わせください。
代表電話：03-33332-6511 (浴風会病院協会けんぽ健診予約担当)

老健くめぎ (介護老人保健施設)

1月

1日 【新年祝会】

令和8年1月1日、新年会を行いました。豪華なお節料理を前に皆様大感激。施設長からの新年の挨拶で乾杯した後は、獅子舞踊りを見学したり書初めや絵馬に願い事を書いたりしてお正月気分を満喫しました。



2月【節分】

節分は毎年恒例の豆まきを行いました。こぞとばかりに赤鬼と青鬼へ力強く豆を撒いていましたが上手に運氣を呼び寄せる事は出来たでしょうか？今年も大盛況で鬼退治を終える事ができました。

3月【ひな祭り】

ひな祭りは今年もひな人形を飾りました。立派な段飾りに皆様もびっくり。お昼は菜の花寿司、おやつはお雛様の形をした和菓子で大満足です。



★ご利用のご相談など、お問合せは随時受け付けております。相談員までお気軽にご連絡ください。

03-53336-7701【代表】
03-53336-7734【入所】

(辰巳)

【研究・研修他】

認知症介護研究・研修東京センター

1月

9日 センター研究推進会議
14日 老健局との打合せ
(来年度に向けた取り組み)

13日 令和7年度 認知症地域
支援体制推進合同セミナー
センター運営会議

19日 杉並区との連携協議会
DCネットワーキンググループ会議

26日 認知症介護研究・研修センター
管理運営会議

28日 東京センター事業戦略会議

2月

2日 第3回認知症介護指導者
養成研修(後期)13名

9日 3センター研究部長会議
(東京、仙台、大府)

13日 3センター事務担当者会議
(東京、仙台、大府)

16日 第2回認知症介護指導者
フォーラムアップ研修7名

24日 厚生行政研修(全国主管部局
長会議の報告など)
センター運営会議

27日 東京センター事業戦略会議

3月

3日 杉並区への訪問
(来年度の取り組みなど)
DCネット管理運用会議

5日 杉並区との連携協議会
ロンドン大学より施設見学
(東京センター、老健くめぎ)

25日 カリフォルニア大学より施設
見学(東京センター、浴風園、
地域包括支援センター)

26日 地域包括支援センター)

(竹井)

《令和8年3月31日》
定年等退職辞令交付



《令和8年1月15日》
永年勤続表彰式 集合写真



浴風会フォトギャラリー



ご芳志

令和7年11月〜令和8年3月
多くの方々よりご芳情を頂きました。
ありがとうございました。

〈金品・物品〉

- ◇ 小山宏子様
 - ◇ 土屋雄一様
 - ◇ 長井健彦様
 - ◇ 吉田忠徳様
 - ◇ 株式会社大林組様
 - ◇ 宗教法人大日然教様
 - ◇ セブンスデアードベンチスト
教団天沼教会様
 - ◇ 大成建設株式会社様
 - ◇ 高井戸駅前商店会様
- ほか、各施設にもいただいております。

《次回は発行予定令和8年7月夏季号》
〒168-8510※住所なしで届きます
機関紙「浴風会」編集部係
sounu2@yokufukai.or.jp
https://www.yokufukai.or.jp/